

● みんなで一緒にまちをつくる

対話でつくる

対話と共創

第1ステージ

これまで、2年間タウンミーティングやワークショップを合計40回開催し、約1500人の市民の皆さんと対話してきました。声から生まれた取り組みがまちに広がってきました。一方、課題も明らかになり、目指す姿の具体化にむけて、対話を深めていきます。



タウンミーティング
23回開催
参加者 1102人



ワークショップ
17回開催
参加者 467人

【タウンミーティング(2023～24年度)】
障害者／子育て／高齢者／子ども会議／若者会議／環境～ごみ減量～／にぎわい／これからの協働／30・40・50代が語る明石の未来／地域編(明石・魚住・朝霧・西明石・大久保・二見)／景観／財政／対話／居場所／若者会議online／大蔵海岸の更なる魅力向上

【ワークショップ(2023～24年度)】
新庁舎整備／おおくぼのまち／(仮称)西明石地域交流センター／明石の緑／二見図書館／旧市立図書館跡地／財政白書／新しいフリースセンター／明石の農業／子どもセンター／ぶんぱくのこれから

プレーパーク

みなさんの声から実現しました

自然の中で自由に遊ぶ場所があったらいいなという **子どもの声**から誕生

ひと涼みスポット

真夏にみんなで集まって涼める場所が欲しいという **高齢者の声**から誕生

リサイクルBOX

身近に古紙を捨てる場所があったらいいなという **若者の声**から誕生

二見図書館(ふたみん)

地域の人と交流ができる場、居心地の良い居場所に、という声から誕生

各回で共通して聞かれた声を紹介します

- 居場所**
- 地域とつながる場を充実してほしい
 - 世代を超えてみんなで集まれる場がほしい

【2024年度実現した居場所】
プレーパーク、ここぼ(フリースペース)、二見図書館(ふたみん) など

移動

- 高齢者の「足」となる手段を充実させてほしい
- バスの路線がなくなり、買い物に行くのが大変
- 大久保エリアは南北の移動が不便

地域課題の解決に向け、民間提案制度などを活用し、具体的な解決策を「対話と共創」で進めていきます。

● タウンミーティングで大事にしていること

ポイント 情報共有

対話を始める前に、その日のテーマについて市が持っている情報をしっかりお伝えします。



ポイント 安心して対話できる場をつくる



対等に対話しやすいよう丸い段ボールを囲んで座ります。文字を書き込み情報を共有します。

その場で話の内容を絵や文字で表現するグラフィックレコードを使い対話を見える化します。



● 対話を円滑に進める進行役

市内に対話が広がっています

市民ファシリテーターが活躍中

対話を進めるために必要なスキルを学ぶ講座を開催しました。昨年は63人の市民ファシリテーターが誕生し、「対話と共創のまちづくり」を一緒に進めていきます。



受講生にインタビューしました



なかの たつや
中野達也さん

大切なことは相手のことを認めること。みんなが発言しやすく、楽しんで参加してもらえる雰囲気づくりを心掛けています。仕事や家庭、地域などコミュニケーションが必要となる全ての場面で活かせる技術だと思います。

ファシリテーターとは

対話を活性化させ、参加者の意見を引き出し、合意形成をサポートする人のことです。



おかむら こう
岡村 香さん

みんなの意見を引き出すためにどうすればいいか学んでいます。話を「見える化」することは難しいですが、スキルを身につけ、行って良かったと思える居場所を作るお手伝いをしたいです。

明石のこれから

あなたも参加しませんか

対話と共創

第2ステージ

2025年度 新しくスタートします！

● あかし共創プラットフォーム

市民の皆さん、企業や教育機関、NPOなどさまざまな立場の人と一緒に地域課題解決や活性化に向けて共創で取り組む仕組みを創っていきます。

お問い合わせ／産官学共創課(TEL 918-5335 FAX 918-5101)

NEW 無作為(ランダム)に選んだ市民とのタウンミーティングも予定より幅広い意見や多様な視点を反映するため、無作為(ランダム)に選んだ市民との対話も予定しています(6月)

地域の課題を共有し、解決に向けてまち全体で取り組む仕組みを創ります



※詳細は広報あかしや市ホームページでお知らせします

2025年度スケジュール
対話の場が広がります

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月
タウンミーティング		SDGs後期戦略 (NEW 無作為抽出) スタート!	※5月1日現在の主な予定を紹介しています								
子ども・若者会議(子ども計画)						子ども・若者会議 拡大版も!					発表会
個別施策ワークショップ	市民病院	西明石地域交流センター 生物多様性あかし戦略	SDGs後期戦略 公共施設配置適正化	地域福祉計画 明石公園図書館跡地新施設			大久保市民センター 移転計画		明石公園図書館跡地 新施設		
市民ファシリテーター	あかし市民ファシリテータークラブ 毎月活動中								養成講座 基礎編	養成講座 実践編	

ただいま、参加者募集しています

こども・若者会議

参加メンバー

募集期間 5月1日(木)～5月25日(日)

募集人数 30人程度
※高校生以上は、「未来の明石のまちづくりについて」の思いを書いて応募してください。応募多数時抽選

応募資格 ①明石市内に住んでいる、市内の学校に通っているまたは市内で働いている人で、6歳～29歳までの子ども・若者
②未来の明石のまちづくりに関心がある人

任期 令和7年6月1日～令和8年3月31日

会議回数・時間 土・日曜日などに5回程度、約2時間の会議
※会議の開催場所(明石市内)は未定です
※18歳未満の人は、保護者に確認し、お申し込みください

お問い合わせ こども政策課 (TEL 918-6073 FAX 918-5196)

今年のテーマは「こども・若者計画」です。明石のこどもや若者が、これからもずっと幸せに暮らすためには何が必要か一緒に考えませんか?
明石のこども・若者の代表として、みんなの意見を聴きながら、未来の明石のまちづくりにつながる「こども・若者計画」を力を合わせてつくっていきましょう!!



申し込みなど詳しくはこちら

「市民病院のこれから」をみんなで考えよう

地方独立行政法人明石市立市民病院の再整備について市の基本方針(素案)を作成しましたので、皆さんのご意見をお聞かせください。

5/22
木

日時 5月22日(木)午後6時30分～
場所 ウィズあかしフリースペース(アスパシア明石北館8階)

定員 40人程度

申し込み 5月16日まで右記リンク先の申込フォームで受け付け。
申込多数時抽選。
※インターネットの利用が難しい人は保健総務課(TEL 918-5414 FAX 918-5440)へ



申し込みはこちら



素案についての意見公募手続き(4面へ)